

四日市大学履修証明プログラム(BP)

政策・戦略 企画力養成 プログラム

受講対象：一般の方

(厚生労働省教育訓練給付制度申請中)

こんな方におすすめです

自治体職員・議員

NPOリーダー

企業の企画担当者

課題解決のための企画力強化！

受講者募集！

出願期間 2021年7月1日(木)～8月31日(火)

特色1 大学の正式プログラム

特色2 講師陣は大学教員・実務家

特色3 出席しやすい週末講義

特色4 完成企画は現場で活用可

講座期間 2021年10月～2022年2月
(10日間)

定員 20名(先着順)
※定員に達しない場合、開講しないことがあります。

受講料等 35,340円

(実験実習費、登録料、学生傷害保険料含む)

※受講資格、申請方法等は裏面をご覧ください。

ご出願・お問い合わせは

四日市大学社会連携センター

〒512-8612 三重県四日市市萱生町1200番地

TEL 059-340-1927

Email renkei@yokkaichi-u.ac.jp

新型コロナウイルス感染拡大の状況により、講座開始後であっても内容等を変更することがあります。



駐車場完備

2021年度「政策・戦略企画力養成プログラム」 実施スケジュール

日程	所要時間	科目名・担当教員	科目の概要
2021年 10/9 (土)	09:00-9:30	オリエンテーション 松井真理子(四日市大学総合政策学部教授)	本プログラムの趣旨や全体構成について説明するとともに、受講上の注意事項等をお伝えします。
	09:30-11:00	1. 総論 (1)人口減少時代の地方創生 岩崎恭典(四日市大学学長・総合政策学部教授)	オープニングにあたって、本プログラムが取組む人口減少時代における地方創生のあり方について、データと豊富な事例に基づいて講演形式の講義を行います。
	11:10-12:40	(2)三重県におけるSDGsの推進 西田正明(三重県戦略企画部企画課長)	社会・環境・経済をつなぎ、持続可能な発展を目指すSDGsを地域づくりにどう生かすか、2020年にSDGs未来都市に選定された三重県の取組から学びます。
	13:30-16:30	(3)政策課題を洗い出す(ファシリテーション実習) 池山 敦(皇学館大学教育開発センター准教授)	ファシリテーションは、多様な参加者の相互理解や合意形成をサポートし、協働を促進させるスキルです。この授業では、プログラム参加者の「取り組みたい政策課題」を素材にして、実践的に技法を修得します。
	16:30-17:00	次回について (松井真理子)	
10/30 (土)	09:30-12:30	2. 政策形成のスキル	EBPM (Evidence-Based Policy Making 証拠に裏付けられた政策形成) は、政策の有効性を高める手法として政府も取組を始めています。この講義では、データの収集とその分析方法について実践的に修得します。
	13:30-16:30	(1)エビデンスに基づく政策形成 ~データ収集と分析~ 三田泰雅(四日市大学総合政策学部教授)	
	16:30-17:00	次回について (松井真理子)	
11/13 (土)	09:30-12:30	(2)変化を起こす政策形成	人々の抱える課題がさまざまな人に理解・共感され、実現に至るための戦略的なアプローチとして、英米で盛んな「コミュニティ・オーガナイズィング」を、ワークショップ形式で学修します。「協働」を学ぶ貴重な機会です。
	13:30-16:30	津富 宏(静岡県立大学国際関係学部教授)	
	16:30-17:00	次回について (松井真理子)	
11/26 (金)	09:30-12:30	3. 政策形成モデル実習 (1)地場産業の現状と課題 西浦尚夫((公財)三重県北勢地域地場産業振興センター課付主幹)	地域経済にとって重要な役割を担っている地場産業は、現在、需要の低迷や後継者の不足等により衰退しています。本プログラムでは、今後の地場産業活性化に向けての課題について講義を行います。
	13:30-16:30	(2)地場産業の見学と対話 西浦尚夫((公財)三重県北勢地域地場産業振興センター課付主幹)	
	16:30-17:00	次回について (松井真理子)	
11/27 (土)	09:30-12:30	(3)課題の整理と政策形成(ワークショップ・発表・講評)	地場産業の見学と対話で知り得た内容をもとに、参加者を班分けし、課題に対する解決策についてのディスカッション、発表、討論を行います。
	13:30-16:30	西浦尚夫((公財)三重県北勢地域地場産業振興センター課付主幹)	
	16:30-17:00	次回について (松井真理子)	
12/11 (土)	09:30-12:30	4. 政策形成演習	この講義から、受講生が自分の課題意識を実際に政策等に作り上げる演習が始まります。多様な課題に対応するため、指導は大学から2名、企業から1名の3名で行います。始まりにあたって、受講生の課題意識を掘り下げ、それを基に3つのクラス分けを行います。
	13:30-16:30	(1)ワークショップ ①課題の検討 ②グループ分け 岩崎恭典(四日市大学学長・総合政策学部教授) 松井真理子(四日市大学総合政策学部教授) 別府孝文((株)三十三総研調査部長)	
	12/25 (土)	(2)政策形成実習①(岩崎恭典・松井真理子・別府孝文)	
2022年 1/8(土)	13:30-16:30	(3)政策形成実習②(岩崎恭典・松井真理子・別府孝文)	3つのクラスに分かれて、政策や事業の企画・立案を行います。各クラス内では、テーマごとに2~3名のチームに分かれることを想定していますが、それ以外のチーム編成(1人も含む)も認めます。指導者は企画・立案のプロセスをきめ細かく指導するとともに、財源をはじめ実現可能性についてもチェックします。
	09:30-12:30	(4)政策形成実習③(岩崎恭典・松井真理子・別府孝文)	
1/29 (土)	13:30-16:30	(5)政策形成実習④(岩崎恭典・松井真理子・別府孝文)	
	09:30-12:30	(6)政策形成実習⑤(岩崎恭典・松井真理子・別府孝文)	
2/12 (土)	13:30-16:30	(7)政策形成実習⑥(岩崎恭典・松井真理子・別府孝文)	
	10:00-12:30	5. 政策発表会・審査(公開) (発表準備)	
	13:30-17:00	(政策発表会)	作成した政策・事業は公開の場で発表します。審査により上位者は表彰します。また発表された政策や事業は、実現に向けて外部とのマッチングも行います。

◎場所：11月26日(金)、27日(土)はじばさん三重(現地見学又はZoomを含む)、それ以外は四日市大学

1. 受講資格：大学入学資格を有する者、又はこれと同等以上の学力を有すると認められる者としてします。
2. 申請方法：本学所定の書類を、申請期間内にご提出ください。
3. 修了証：修了者には「履修証明書」を発行します。
4. 教育訓練給付金(申請中)を受けたい方へ

応募要項はコチラ

一定の受給要件を満たす方が対象です。本講座が厚労省の指定を受けた場合に、受講前にハローワークでの手続きが必要です。詳細は本学担当部署へお問合せください。

四日市大学 履修証明プログラム

検索